

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	25	○暮らしの現状の把握 入居者様の担当職員を決めているが、なかなか入居者様の有する力の把握が出来ていない。	ケアプランの作成を担当職員と計画作成者が協力して行う。	担当入居者様の「現況把握表」「評価表」を作成して、入居者様の現状を把握し介護計画に生かして行く。	6ヶ月
2	41 44	○栄養摂取や水分確保の支援 ○便秘の予防と対応 水分確保のため摂取量のチェックを行っているが、不足している利用者様が多い。	1日1,500ccの水分を摂る。	・起床時、10時、入浴後等、食事以外にも水分を摂る時間を持つ。 ・飲みにくい利用者様には、ゼリー等で工夫して摂取していただく。	6ヶ月
3	35	○災害対策 近隣住民との連携が足りない。	矢崎団地自治会の防災訓練に参加するなど連携をとる。	運営推進会議において、お互いの災害訓練への参加を検討する。日頃から自治会の活動に参加させてもらい、コミュニケーションをとっていく。	10ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。